

一 次の小説『赤西蠣太』志賀直哉）を読み、後の問に答えなさい。

登場人物の蠣太は内情を探るために、不忠を謀る敵側に偽って奉公している侍であり、鱒次郎も同様の使命を持っている仲間である。蠣太は内情の偵察を切り上げて本来の主人のところへ戻りたいのであるが、どうやったら疑われずに屋敷を離れることができるかと、二人で話し合っている。

蠣太は黙って弁当を食っている。鱒次郎は肴をつまんだり、時々広々とした景色を眺めたりしながら、やはり考えていた。

「どうだい。」鱒次郎は不意にa膝をたたいて乗り気な調子で言い出した。「だれかに付け文をするのだ。いいかね。なんでもなるべく美しい、そして気位の高い女がいい、それに君が艶書を送るのだ。すると気の毒だが君は臂鉄砲を食わされる。みんなのもの笑いの種になる。面目玉を踏みつぶすから君も屋敷にはいたたまらない。夜逃げをする。それでいいじゃないか。君の顔でやればそれに間違いなく成功する。この考えはどうだい。だれか相手があるだろう、腰元あたりに。年のいったやつは駄目だよ。年のいったやつには恥知らずのもの好きなのがあるものだから、そういうやつにあつたら失敗する。なんでも若いきれいごとの好きなやつでなければいけない。」

蠣太は乱暴なことを言うやつだと思った。しかし腹も立たなかった。そしてb気のない調子で、泥棒するよりはましかもしれない。」と答えた。

「ましかもどころか、こんなうまい考えはほかにはないよ。そうしてだれか心当たりの女はないかね。日ごろそういうことには疎い男だが。」

蠣太は返事をしなかった。

「若い連中のよく噂に出る女があるだろう。」

「小江という大変美しい腰元がある。」

「小江か、小江に目をつけたところは君も案外疎いほうではないな。そうか。1小江ならますます成功功疑いなくなった。」

蠣太はこれまで小江に対し恋するような気持ちを持ったことはなかった。しかしその美しさはよく知っていた。そしてその美しさは清い美しさだということもよく知っていた。今その人に自分が艶書を送るということは2あるほかのまじめな動機を持ってする一つの手段にしる、あまりに3不調和な、恐ろしいことのような気がした。

「小江ではなくだれかほかの腰元にしよう。」

「いかんいかん。そんな4色気を出しちゃ、いかん。」こう言った。鱒次郎にも今は冗談の調子はなくなっていた。色気という意味はどういうことかよくわからなかったが、蠣太どうしても小江にそういう手紙を出すことはいかにも不調和なことだかつ完き物にしみをつけるような気がして進まなかった。しかしもし鱒次郎の言う成功に、若い美しい人がどうしても必要だとすると小江以外に蠣太の頭にはそういう女が浮かんでこなかった。そこで彼は観念して小江を相手にすることを承知した。

「それなら艶書の下書きをしてくれ。」と蠣太が言った。

「それは自分で書かなくては駄目だ。おれが書けばおれの艶書ができてしまう。なにしろ相手が小江だから、おれが書くと気が入りすぎて、ころりと向こうをcまいらすようなことになるかもしれないよ。」

蠣太は苦笑した。そして5鱒次郎が書くより、まだ自分の書くほうが小江を汚さずに済ませるだろうと思った。

6風が出てきたので二人は船を返した。仙台屋敷はちょうど帰り道だったから蠣太は鱒次郎の所へ寄った。二人は久しぶりで将棋の勝負を争った。

問一 傍線a、b、cの語句の本文中での意味として最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えなさい。

- a 膝をたたいて ア調子をとって イ 注意を引きつけて ウ 身を乗り出して  
エ 名案を思い付いて

b 気のない調子    ア 不満な様子    イ 得意な様子    ウ 興味のわかない様子  
エ 元気のない様子

問二 傍線1のように考えた理由として適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
c まいらす    ア ほれさせる    イ 落胆させる    ウ 衝撃を与える    エ ねじ伏せる

ア 小江には浮いた噂がないから。    イ 小江の美貌は誰でも知ることだから。  
ウ 小江と蠣太はあまりに不釣り合いだから。    エ 小江は蠣太の使命を知っているから。

問三 傍線2とはどういうことを言っているか、最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア 疑われることなく屋敷を抜け出す口実をつくること。    イ 蠣太は小江に恋していること。  
ウ 鱒次郎とともに考えること。    エ 敵側の内情を探ること。

問四 傍線3のように感じる理由として適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア まじめな動機と艶書が不調和だから。    イ 蠣太と小江とが不調和だから。  
ウ 侍と腰元が不調和だから。    エ まじめな話と蠣太が不調和だから。

問五 傍線4を、鱒次郎はどういう意味で言っているのか、最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア 蠣太が、本来の目的を離れて臂鉄砲を食わされる可能性の低い女性に目を向けること。  
イ 蠣太が、生来の好色さを発揮して、目星を付けていた女性に言い寄ろうとすること。  
ウ 蠣太が、元々心惹かれていた小江に、本気で気に入られようという気になったこと。  
エ 蠣太が、興味のわかない小江より、本気になれる腰元に標的を変えようとしたこと。

問六 傍線5のように思ったのはなぜか、最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア 鱒次郎は真剣に恋文を書いてしまう可能性があり、小江を傷つけることになるから。  
イ 鱒次郎は遊び半分を書いてしまい、小江を傷つけることになるから。  
ウ 鱒次郎も自分も正当な目的を持つて書くのだから、小江を傷つけても許されるから。  
エ 偽の恋文を書くのだから、その責任だけは自分が直接取るべきだと考えたから。

問七 傍線6で、船に乗っていることがわかる。なぜ船なのか、その理由として最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア 二人とも釣りが趣味だったから。    イ 船に乗るのが気持ちのいい季節だったから。  
ウ 秘密の相談ができるから。    エ よく二人で船に乗っていて怪しまれないから。

問八 この文章の特徴として最も適切なものを次の中から選び、記号で答えなさい。  
ア 因習に束縛された武家社会の特徴と悠久の自然のゆったりした流れが対比されている。  
イ 緊張した場面にも関わらず、人間らしいやさしさを感ぜさせる伸びやかさがある。  
ウ 一見静かで悠長な時間の流れの中に切迫した緊張感が高まっていく。  
エ 釣りや将棋に興じる二人だが、内面の葛藤が水面下で火花を散らしている。

二 次の空欄に漢数字を入れ、四字熟語を完成しなさい。  
1 一獲□金    2 一石□鳥    3 一朝□夕    4 四捨□入    5 一日□秋

三 次の傍線部の漢字を一つ選び、記号で答えなさい。  
1 災害をカテイして訓練する。    ア 家庭    イ 仮定    ウ 過程    エ 課程  
2 窓をカイホウする。    ア 解放    イ 快方    ウ 開放    エ 解法  
3 大勢のシジを得る。    ア 指示    イ 支持    ウ 師事    エ 私事  
4 原稿ヨウシに書く。    ア 用紙    イ 要旨    ウ 洋紙    エ 容姿  
5 十キロのコウテイを歩く。    ア 工程    イ 高低    ウ 校庭    エ 行程

-2-

受験番号
氏名
得点

問一 <sup>一</sup>

a

b

c

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

1 <sup>二</sup>

1 <sup>三</sup>

2

2

3

3

4

4

5

5

数 学 I 問 題 用 紙

1 次を計算せよ。

(1)  $(\sqrt{5} + 1)(\sqrt{5} - 1) =$

(2)  $\frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{3}{\sqrt{12}} =$

2 次の方程式を解け。

(1)  $x^2 - 4 = 0$

(2)  $2x^2 + 3x + 1 = 0$

3 2次関数  $y = x^2 - 4x + 3$  のグラフ（放物線）について次の問いに答えよ。

(1) この放物線と  $y$  軸との交点の座標を求めよ。

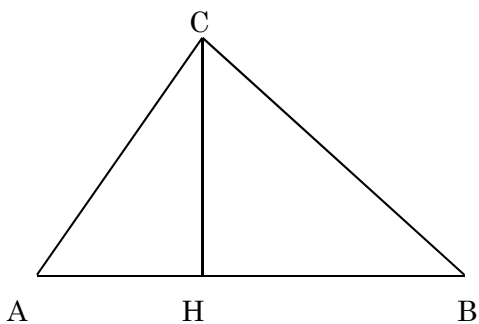
(2) この放物線と  $x$  軸との交点の座標を求めよ。

(3) この放物線の頂点の座標を求めよ。

4  $\triangle ABC$  において  $\angle CAB = 60^\circ$  ,  $\angle ACB = 75^\circ$  ,  $BC = \sqrt{6}$  であるとき次の問いに答えよ。

(1) 辺  $AC$  の長さを求めよ。

(2) 点  $C$  から辺  $AB$  に垂線を下ろしその足を  $H$  とするとき  
垂線  $CH$  の長さを求めよ。



(3) 辺  $AH$  の長さを求めよ。

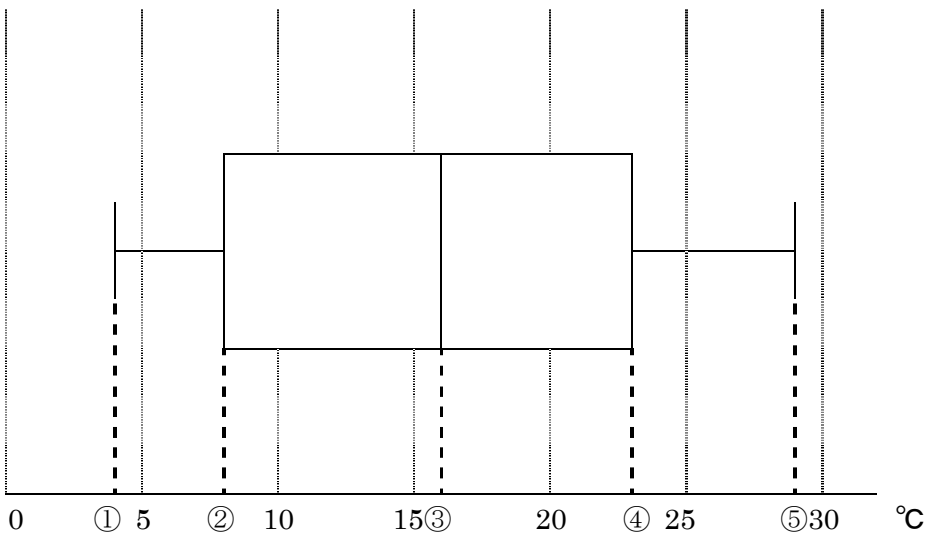
(4) 辺  $BH$  の長さを求めよ。

(5)  $\triangle ABC$  の面積を求めよ。

5 以下は 2019 年館林市の月ごとの平均気温と、そのデータを箱ひげ図で表したものである。

(気象庁 Web ページ「過去の気象データ」より)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
°C	3.8	5.4	9.0	13.0	20.0	21.9	24.5	28.5	24.8	19.1	11.7	6.7



このデータの 5 数要約 (①最小値②第 1 四分位数③第 2 四分位数④第 3 四分位数⑤最大値) を求めよ。

数 学 I 解 答 用 紙

受験番号	氏 名	得 点

1

(1)	
(2)	

2

(1)	
(2)	

3

(1)	y 軸との交点の座標 ( , )
(2)	x 軸との交点の座標 ( , ), ( , )
(3)	頂点の座標 ( , )

4

(1)	AC=
(2)	CH=
(3)	AH=
(4)	BH=
(5)	$\triangle ABC$ =

5

①最小値	(°C)
②第1四分位数	(°C)
③第2四分位数	(°C)
④第3四分位数	(°C)
⑤最大値	(°C)